令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク		
事業名	寒河江市ひとり親家庭支援事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【ひとり親家庭支援活動支援事業】		
団体の所在市町村	寒河江市	事業費	1,036,850 円
		うち助成金額	1,000,000 円
事業実施期間	令和７年７月１日～令和８年２月２８日まで		

事業目的・実施内容

［事業目的］

令和５年度に本助成金にて活動を行った結果、中学生以上の学習支援活動に対し寒河江市が予算を付け事業化するに至り大きな成果を上げた。しかし、小学生以下の支援については、行政、民間を含め支援が無い部分であるため、小学生の学習支援を軸に、保護者との接点を増やし子育ての相談や学習、進学についての相談を受ける体制を作る。また、食材の支援などを同時に行い、官民連携したひとり親家庭等の支援を行い、ひとり親でも安心して子育て出来る環境、ハンデを受ける事無く進学出来る環境づくりを目的とする。

［実施内容］

【学習支援活動】

ひとり親家庭等の学習支援は中学生以上は寒河江市の予算で実施されるが、同じ会場、同じ時間帯を利用し、小学生対象の学習支援を７月から２月までの８ヶ月間で３２回実施した。また夏休みと冬休みは別会場で特別学習会を実施した。特別学習会は午前２時間、午後２時間で２回分の開催としてカウント、宿題を中心とした学習会にした。また不定期だが、保護者との話し合いの場を持ち、家庭での学習状況、学習支援での学習状況の情報共有を行い、学習の方向性を決めて行った。

学習会対象者：小学３年生～小学６年生、のべ７５人が参加（実人数８人）

【教育相談会の実施】

計画では３回実施の予定だったが、学習支援と食材支援に手がかかってしまい、１回の実施にとどまった。現在の高校入試、大学入試の仕組みを説明し、ひとり親家庭でも大学進学は決して夢では無い事をわかりやすく解説、小学生、中学１年生頃に聞きたかったとの感想があった。

教育相談会：12月6日（土）参加者中学３生の保護者５名

【ひとり親交流会】

今回、夏と冬に１回づつの開催予定であったが、夏は参加者が集まらず、冬は２月１４日に開催を予定したが、インフルエンザ流行に伴い、参加辞退が相次いだため中止とした。結果的に開催が出来なかったため、事業の進め方として大きな反省点になった。

【ひとり親家庭食材支援】

フードパントリーを２回実施した。今回は特に米の支援をどうにかする必要があるとの事で、米の確保を優先した。米の支援は２回行い、副食材は１回（９月と１２月に半分づつ）実施した。

フードパントリー：

９月３日～５日お米提供世帯５５世帯　支援対象人数１４２人うち子ども８７人
副食材提供世帯３０世帯　支援対象人数８０人うち子ども５０人

１２月１９日～２２日お米提供世帯５５世帯　支援対象人数１４４人うち子ども８９人
副食材提供世帯３０世帯支援対象人数８３人うち子ども５２人

事業の成果	寒河江市内に限定した活動にはなるが、必要としている人へ必要な支援を着実に届けるという点を最大に考慮した。当方のアンケートで一番要望が多かった、お米の支援を第一に優先した。食材の支援は継続して行ってきたが、年々切実な声が大きくなっており、十分とは言えないまでも応えることができたと思う。更に令和8年度寒河江市で食材支援の一部を予算化し、当団体と連携する事になっており、本事業の大きな成果と考える。学習支援では子ども一人一人の学力が向上してきており、学習会に来ることが楽しいという声が聞かれ、少しずつだが成果が出ていると考えている。学習相談会に関しては、毎年やって欲しいとの声が上がっており、来年度早々に実施する事にしており、定期的な開催に繋がった。交流会に関しては残念な結果となったが、今後も同様の活動は継続して行きたいと考えている。
今後の展望	当団体の活動が寒河江市の事業になるケースが２つ発生した。今後とも行政ほか関係団体と連携し、活動を継続して行く。「ひとり親になっても寒河江では子育てができる」という環境を作っていく。



R7.9.3　フードパントリー



R7.8.3　学習支援夏休み特別学習会



R7.11.22　学習支援



R7.12.19　フードパントリー



R7.12.28　学習支援冬休み特別学習会

団体概要

団体名　特定非営利活動法人
　　やまがた絆の架け橋ネットワーク
代表者　代表理事　早坂　信一
所在地　寒河江市本町二丁目8－3
　　フローラＳＡＧＡＥ2階
TEL 0237-85-1070　FAX 0237-85-1071
URL　https://kakehasi.jpn.org/

令和7年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	寒河江市ひとり親家庭支援事業
団体名	特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	1,000,000	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	36,850	
合計	1,036,850	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金	226,500	学習支援講師@2,200円×のべ44名@2,700円×のべ46名 学習相談会スタッフ@6,000円×1名
旅費		
印刷製本費	6,800	チラシ作成@6,800円×1回
消耗品･材料購入費	416,900	食材支援副食材171,180円　お米240,000円　米袋5,280円 文房具440円
通信運搬費	44,000	公式LINEアカウント5,5000円/ 月×8ヶ月
保険料		
使用料	11,000	特別学習会会場費@11,000円
人件費	319,550	スタッフ人件費
その他の費用		
弁当代	12,100	学習会弁当
合計	1,036,850	